

ふるさと 故郷

学校だより

No. 6

二学期スタート

八月三十日(水)に始業式を行い、二学期がスタートしました。登校してきた子どもたちは、さっそくドッジボールやサッカーを始め、元気な様子を見せてくれました。始業式では各学年の代表児童が夏休みの思い出や二学期にがんばることを発表しました。六年生からはもうすぐ実施される児童会役員選挙への意欲も聞かれ、頼もしく感じました。

校長からは、全国には「おしっこ」の自由研究で内閣総理大臣賞を受賞した五年生や、おしゃれのために作った髪につけるイヤリングが評判を呼び、会社の社長になった図工好きの小学生がいることを紹介しました。自分の興味のあることに取り組んだり、得意なことを伸ばせたりする二学期になるよう、子どもたちを支援していきます。



タマムシ

地域の方が「作業をしていたら飛んできたけん捕まえた。珍しいけん子どもたちに見せてやって。」とタマムシを持ってきてくださいました。私も生きたタマムシを見るのは久しぶりでした。

早速各教室を回って子どもたちに見せました。「なにこれ?」「タマムシだ!」「きれい!」「おなかもきれい!」「うんちしてる!」「死んだやつは見たことある」「この前、うちの近くの木に飛んできた」「ほしい!」「ください!」たちまち子どもたちが寄ってきて、頭をすり合わせるようにして珍しいタマムシにくぎ付けでした。

中には昆虫に詳しく「タマムシはエノキの葉しか食べないんですよ」と教えてくれる子もいました。調べてみるとその通りで、タマムシは飼うのが難しい昆虫の一種だとネットにもあがっていました。そこで、子どもたちが楽しんだ後は自然に帰ってもらいました。

地域の方に気にかけてもらえる子どもたちは幸いです。



つながり学習 五年生と園児

九月五日に五年生と来年度入学予定園児の交流「つながり学習」を行いました。五年生は前日にリハーサルをして準備万端。十時半に園児を出迎えてから約一時間、ずっと笑顔でした。

会議室での自己紹介、体育館でのレクレーション、五年生も園児も楽しく過ごすことができました。この行事を通して五年生には自分たちが六年生になるんだという自覚が少しずつ芽生えていくと嬉しいです。十一月には一年生と園児の交流もあります。



※公民館の掲示板に東飯田小フोटオニューズを掲示しています。お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

※東飯田小学校のホームページでも情報を発信しております。是非そちらもご覧ください。

文責 校長 今永克明